

スーパーマーケット景気動向調査

6月調査結果(5月実績)

スーパーマーケット中核店舗を対象として経営動向や景気判断を調査し、月次でスーパーマーケット経営を取り巻く内外の環境変化を定量的に明らかにすることを目的としています。またスーパーマーケット販売統計調査における売上変動の要因について補足する役割を果たすことも期待しています。

【経営動向調査】

調査項目①

スーパーマーケット中核店舗における「売上」「収益」「生鮮品仕入原価」「食品仕入原価」「販売価格」「客単価」「来客数」について、前年同月及び前月と比較し「かなり増加」から「かなり減少」までの5段階で調査

経営動向調査 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+0.5・やや改善+0.25・変わらない±0・やや悪化-0.25・かなり悪化-0.5

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「0」

調査項目②

「青果」「水産」「畜産」「惣菜」「日配」「一般食品」「非食品」の各カテゴリーについて、当月における好調カテゴリーと不調カテゴリーとその要因を調査

【景況感調査】

調査項目

「景気状況」、「消費者購買意欲」、「周辺の競合状況」、「周辺地域の景気」について、2~3か月前と比較した現状及び今後2~3か月の見通しを「かなり改善」から「かなり悪化」までの5段階で調査

景況感 DI(Diffusion Index)の算出方法

回答構成比(%)に、以下の点数を乗じて DI を算出

かなり改善+1.0・やや改善+0.75・変わらない+0.5・やや悪化+0.25・かなり悪化+0.0

※すべて企業が「変わらない」と回答した場合、DIは「50」

2013年6月21日

日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

スーパーマーケット景気動向調査に関するお問い合わせ
tokei@super.or.jp

I. 調査結果概況

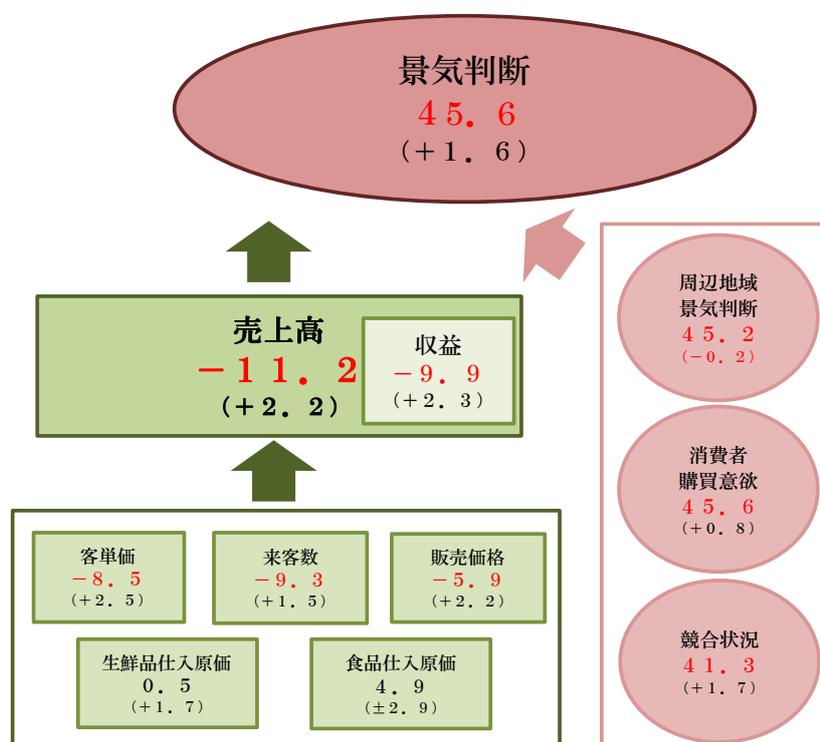
景況感 DI 現状判断は改善傾向続くも、見通し判断はやや頭打ち傾向もみられる

5月のスーパーマーケット中核店舗における景気判断は、45.6と前月に比べ1.6上昇した。経営動向調査は、大きな変化は見られず、売上高DI-11.2、収益DI-9.9と共にやや改善をみせた。食品仕入原価DIが+2.9で4.9となり、やや上昇傾向となっている。

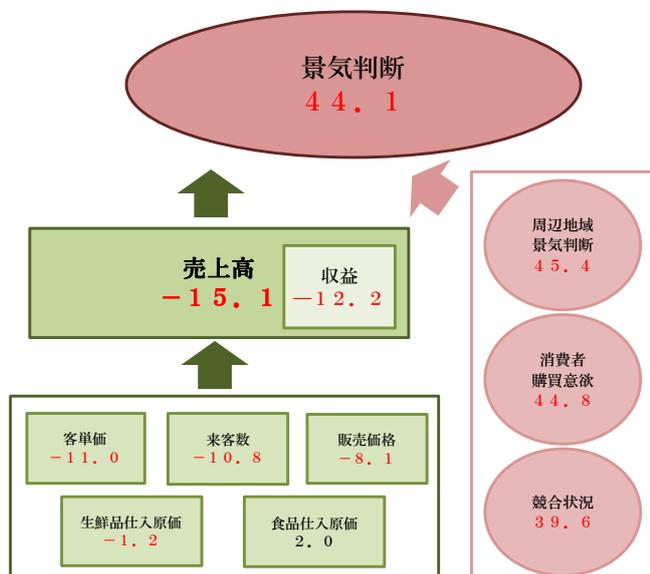
景況感調査も、大きな変化はなく、引き続き高い水準での推移となっている。現状判断の各DIについては、昨年11月から引き続き上昇傾向が続いているが、見通し判断の各DIは今月に入り小幅に下降しており、これまでの勢いにややブレーキがかかってきた印象を受ける。

踊り場にさしかかりつつある景気判断が、次月以降再び上昇基調の勢いを取り戻すことができるかどうか注目される。

2013年5月 中核店舗における景況感・経営動向（速報版）



2013年4月 中核店舗における景況感・経営動向（確報版）



()内は、前月DIとの増減(赤字はDI減少)

景気動向調査コメント キーワードTOP3

1. GW・こどもの日・母の日
2. 青果相場安
3. 天候(低温・高温・少雨)

()内は、前月DIとの増減(赤字はDI減少)

4月調査確報版 集計企業数：267社
5月調査速報版 集計企業数：235社

II. 調査結果詳細

1. 経営動向調査（前年同月との比較）

①売上高 DI

「やや増加」が増加し、「やや減少」が減少（DIは上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
売上高（前月）	13.5	49.8	21.0	15.0	0.7	-15.1
売上高（当月）	11.5	44.3	22.1	21.7	0.4	-11.2



②収益 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは小幅に上昇）

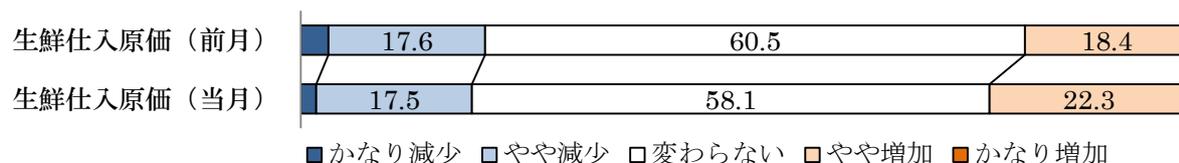
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
収益（前月）	10.6	44.1	28.9	16.0	0.4	-12.2
収益（当月）	9.5	41.4	29.7	18.1	1.3	-9.9



③生鮮仕入原価 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは小幅に上昇）

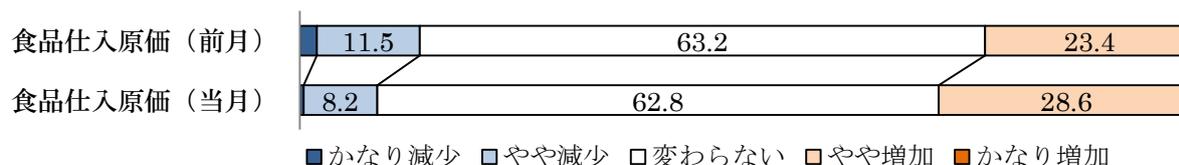
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
生鮮仕入原価（前月）	3.1	17.6	60.5	18.4	0.4	-1.2
生鮮仕入原価（当月）	1.7	17.5	58.1	22.3	0.4	0.5



④食品仕入原価 DI

「やや増加」が増加（DIは小幅に上昇）

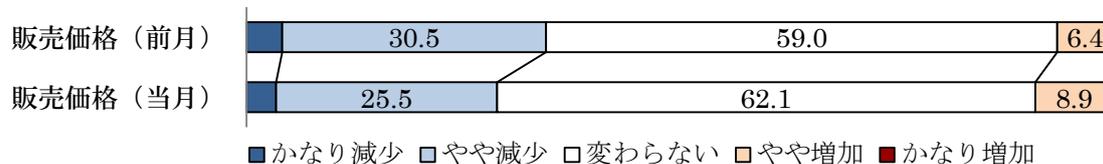
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
食品仕入原価（前月）	1.9	11.5	63.2	23.4	0.0	2.0
食品仕入原価（当月）	0.4	8.2	62.8	28.6	0.0	4.9



⑤販売価格 DI

「やや減少」が減少（DIは小幅に上昇）

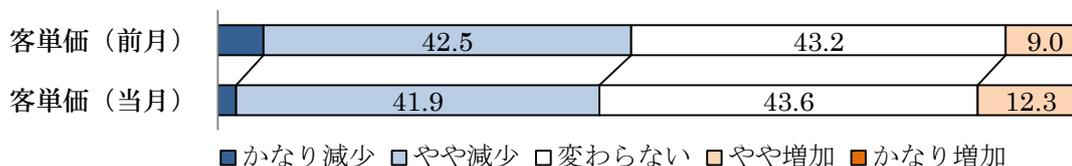
回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
販売価格 (前月)	4.1	30.5	59.0	6.4	0.0	-8.1
販売価格 (当月)	3.4	25.5	62.1	8.9	0.0	-5.9



⑥客単価 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは小幅に上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
客単価 (前月)	5.3	42.5	43.2	9.0	0.0	-11.0
客単価 (当月)	2.1	41.9	43.6	12.3	0.0	-8.5



⑦来客数 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは小幅に上昇）

回答構成比 (%)	かなり減少	やや減少	変わらない	やや増加	かなり増加	DI
来客数 (前月)	9.1	43.6	29.5	17.0	0.8	-10.8
来客数 (当月)	5.6	46.2	29.1	18.4	0.9	-9.3

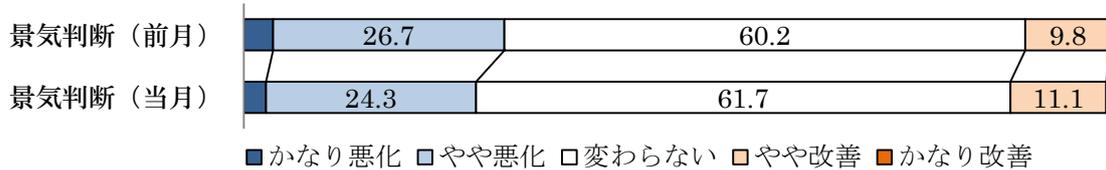


2. 景況感調査（現状判断：2～3カ月前との比較）

①景気判断 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは小幅に上昇）

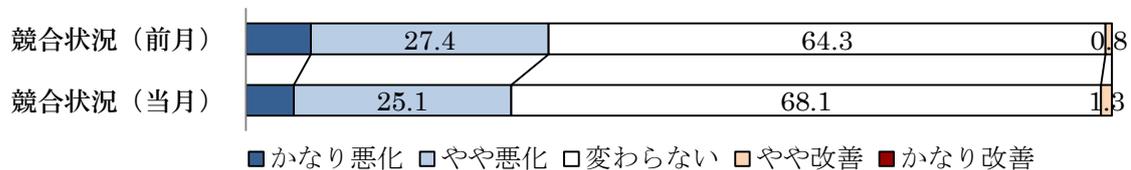
回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
景気判断（前月）	3.4	26.7	60.2	9.8	0.0	44.1
景気判断（当月）	2.6	24.3	61.7	11.1	0.4	45.6



②周辺競合状況 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは小幅に上昇）

回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
競合状況（前月）	7.5	27.4	64.3	0.8	0.0	39.6
競合状況（当月）	5.5	25.1	68.1	1.3	0.0	41.3



③消費者購買意欲 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは小幅に上昇）

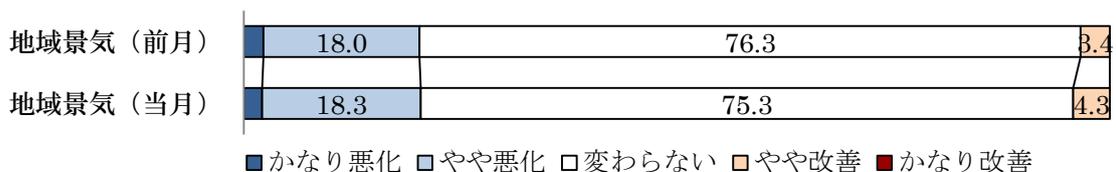
回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
購買意欲（前月）	2.6	22.9	66.9	7.5	0.0	44.8
購買意欲（当月）	1.3	22.6	68.9	6.8	0.4	45.6



④周辺地域景気状況 DI

回答構成比に大きな変化なし（DIは横ばい）

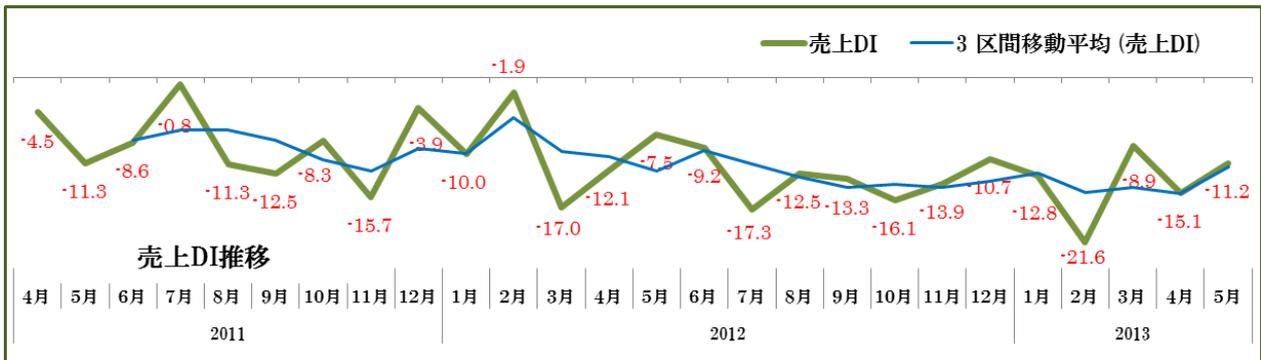
回答構成比（%）	かなり悪化	やや悪化	変わらない	やや改善	かなり改善	DI
地域景気（前月）	2.3	18.0	76.3	3.4	0.0	45.2
地域景気（当月）	2.1	18.3	75.3	4.3	0.0	45.4



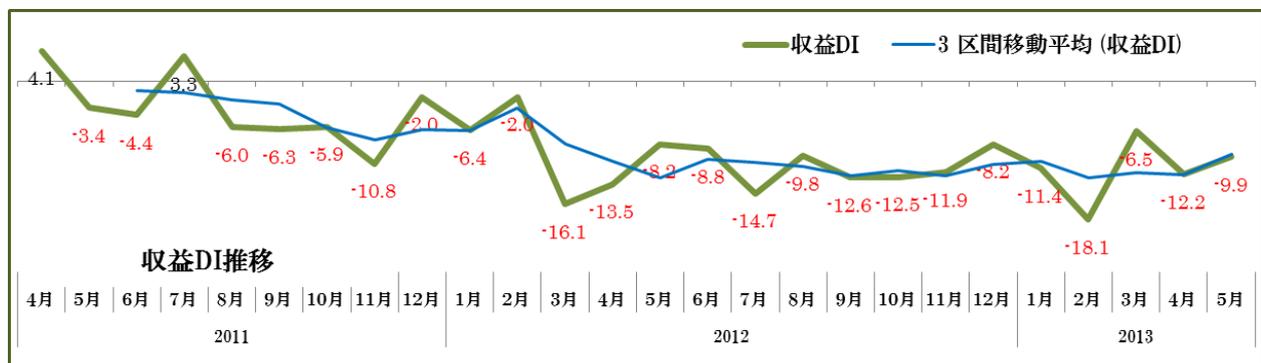
II. 調査結果推移 (2011年4月～)

1. スーパーマーケット経営動向調査

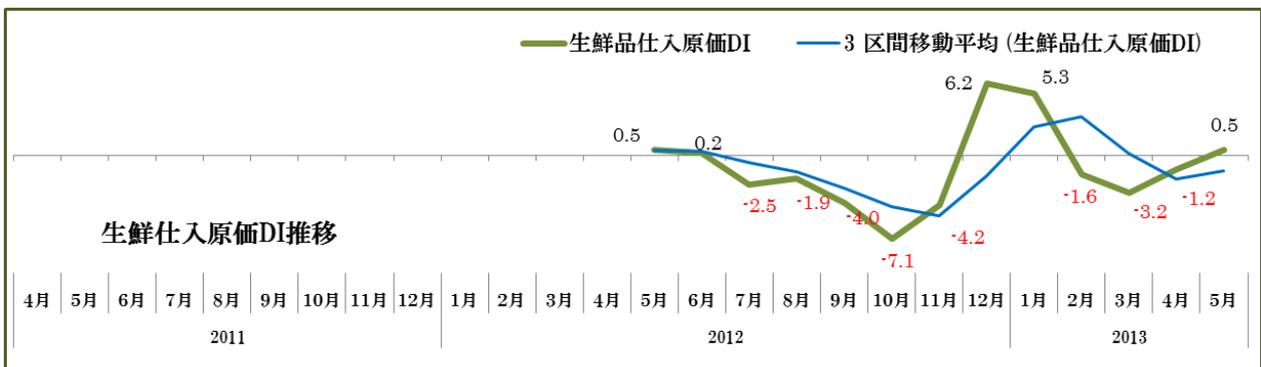
①売上高DI 横ばい傾向



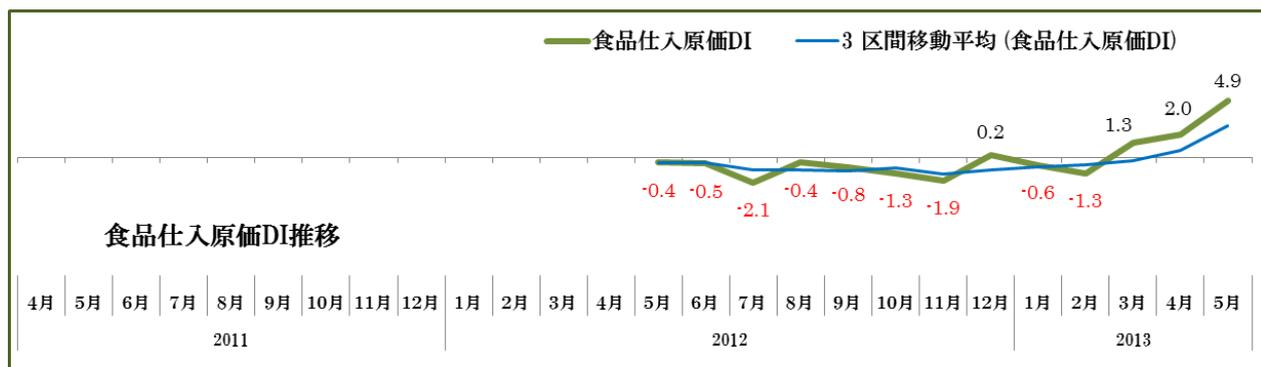
②収益DI 横ばい傾向



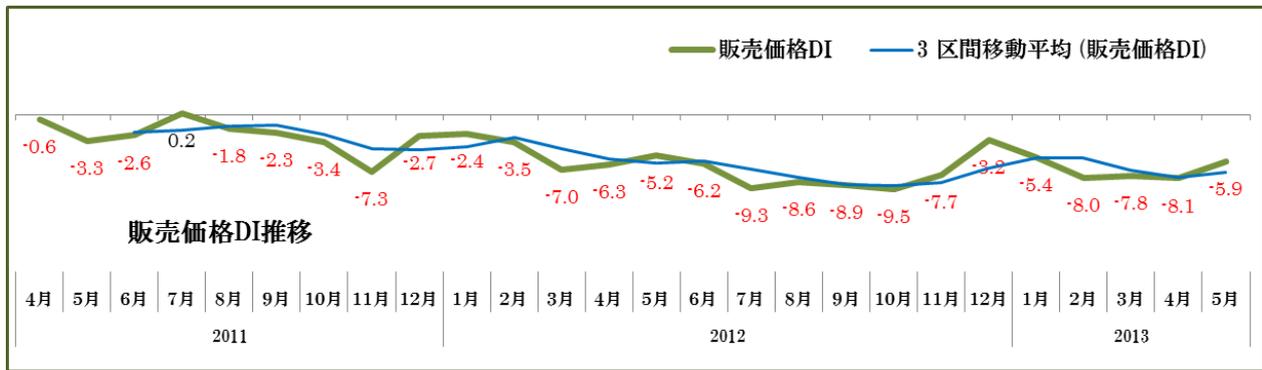
③生鮮仕入原価DI 不安定な動向



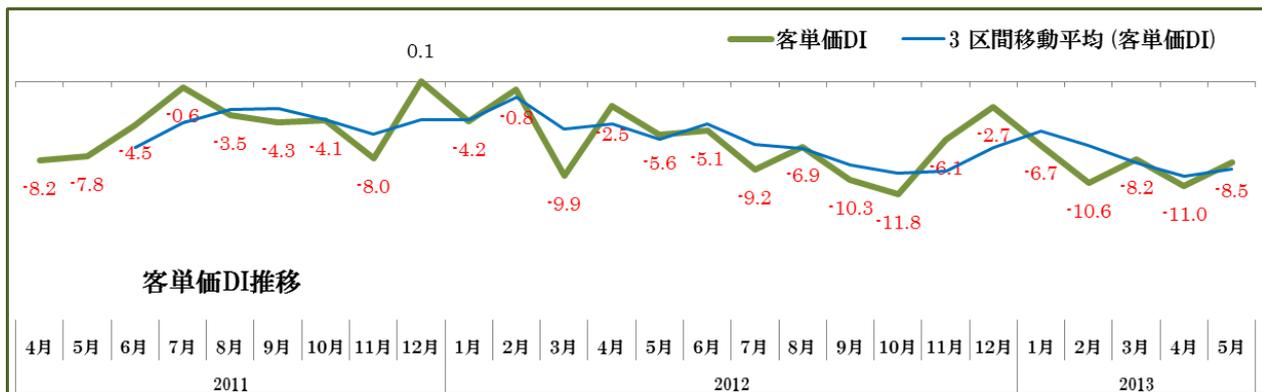
④食品仕入原価DI 上昇傾向



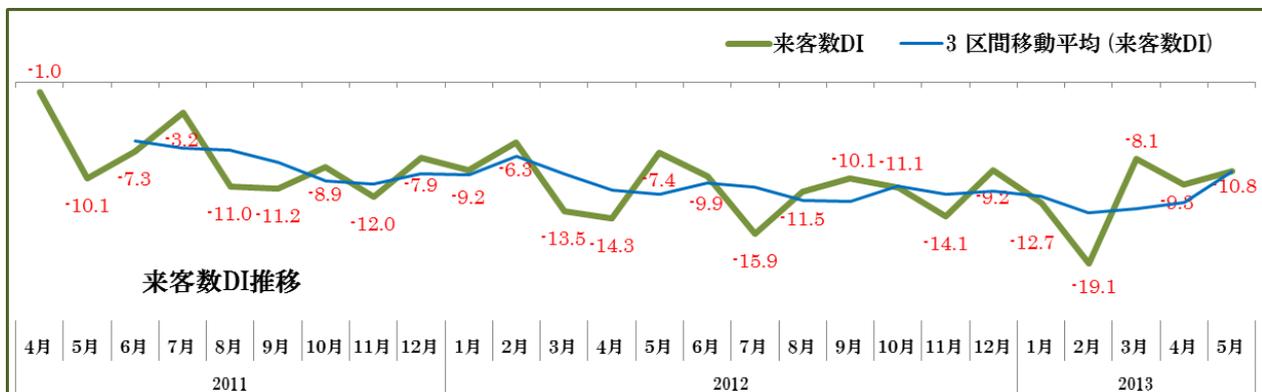
⑤販売価格 DI 横ばい傾向



⑥客単価 DI ゆるやかな下降傾向



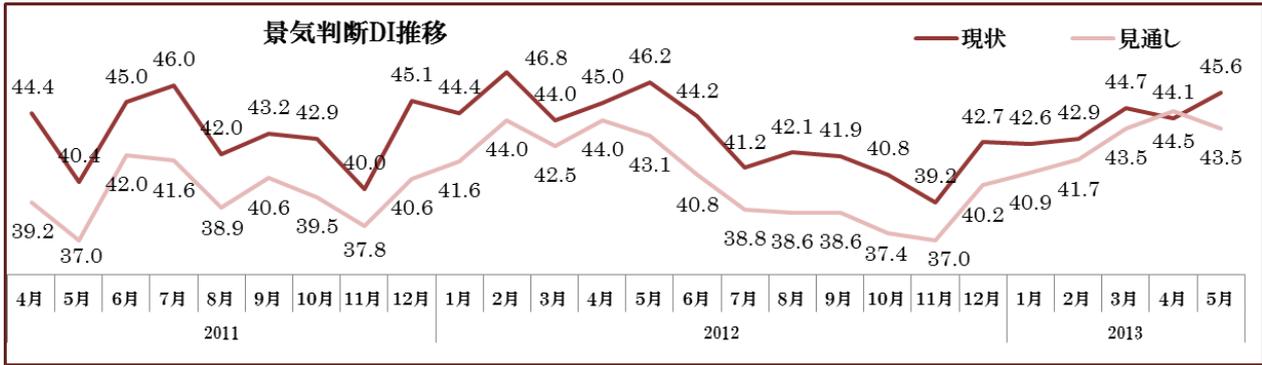
⑦来客数 DI 横ばい傾向



2. スーパーマーケット景況感調査

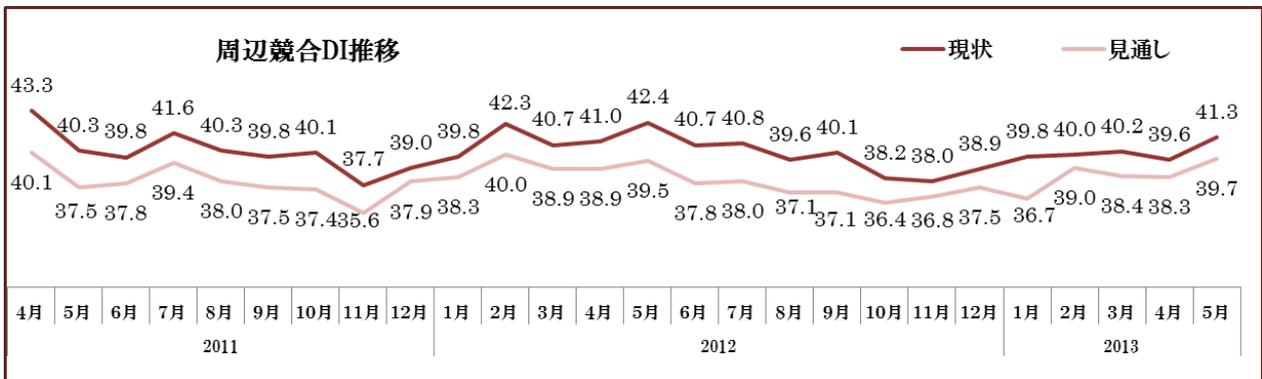
①景気状況 DI (現状判断・見通し)

現状判断は上昇も、5カ月連続で改善を続けていた見通し判断は小幅に下落



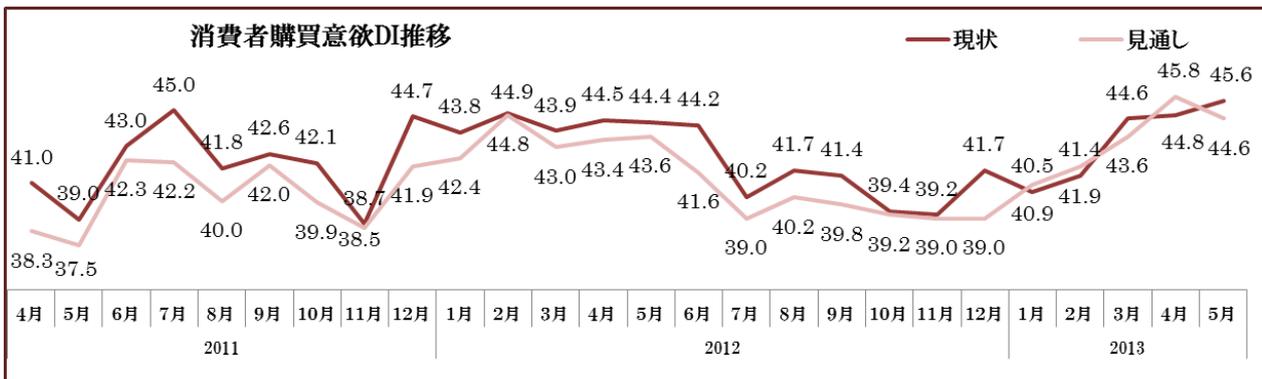
②周辺競合状況 DI (現状判断・見通し)

大きな変化は見られず、横ばい傾向が続く



③消費者購買意欲 DI (現状判断・見通し)

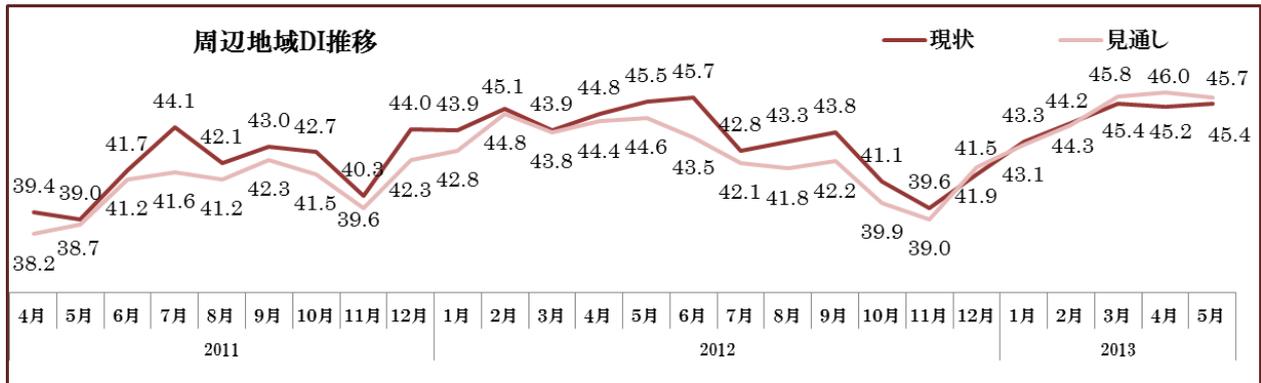
現状判断は5カ月連続で改善も、上昇を続けていた見通し判断は下降



III. 調査関連資料

④ 周辺地域景気DI（現状判断・見通し）

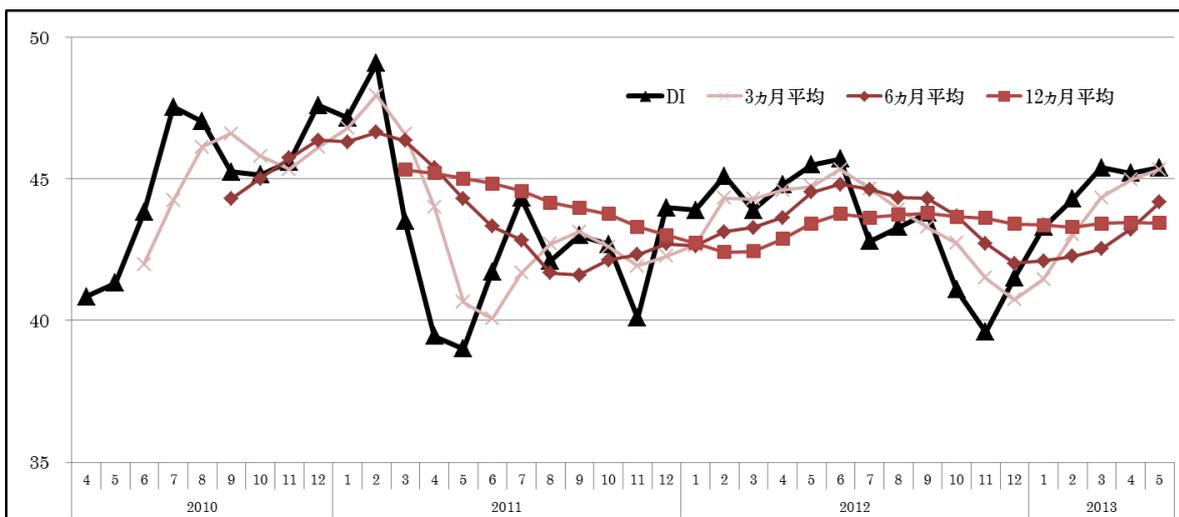
引き続き高い水準で推移するも、横ばいでの推移となり、やや頭打ち傾向もみられる



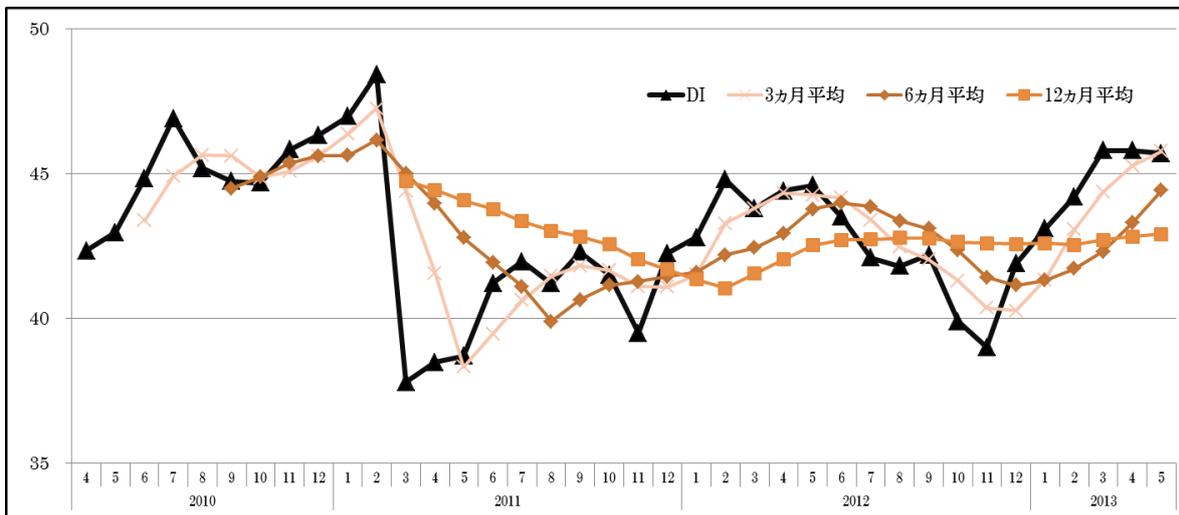
1. 移動平均（周辺地域景気DI 現状・見通し判断）

周辺地域の景気判断は現状判断、見通し判断は、3ヵ月続けて横ばい傾向となり、上昇の勢いにはやや陰りがみえはじめたが、引き続き、見通し判断が現状判断を上回って推移しており、先行きに対する明るさは維持している。また、全ての移動平均線は引き続き上向きで推移しており、上昇トレンドが継続していると考えられる。

① 現状判断（中長期傾向）



② 見通し判断（中長期傾向）



2. カテゴリー別動向

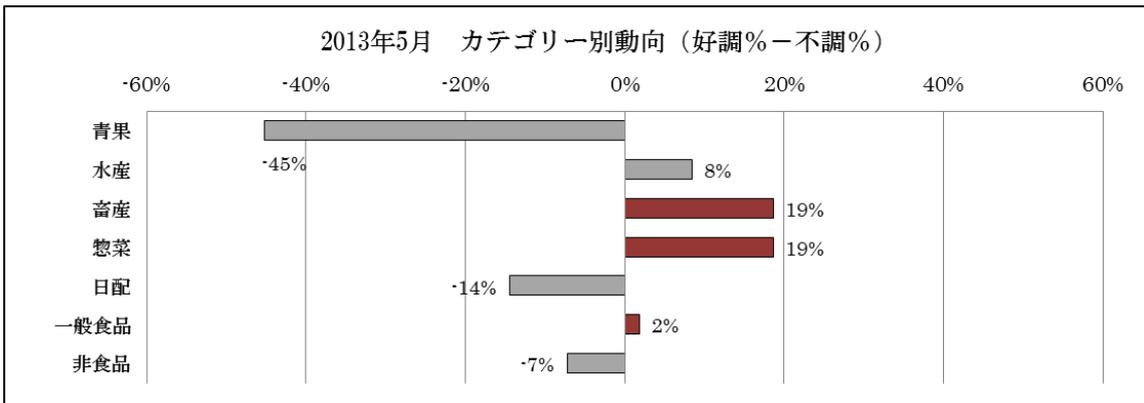
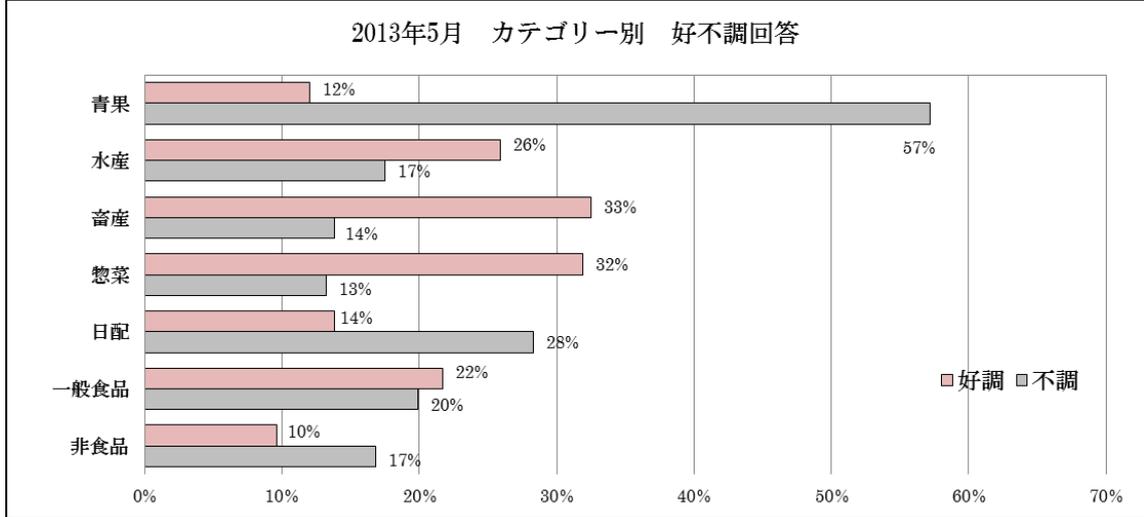
①好調カテゴリー・不調カテゴリー

好調割合上位カテゴリー：①「畜産」②「惣菜」③「水産」

(好調%>不調%)：①「畜産」①「惣菜」

不調割合上位カテゴリー：①「青果」②「日配」③「一般食品」

(好調%<不調%)：①「青果」②「日配」



※N=177

②カテゴリー別主なコメント

	好調コメント	不調コメント
青果	買い上げ点数増加、(いちご)	青果相場安、トマトブーム反動、輸入品の価格上昇、柑橘類
水産	旬魚、地魚、刺身、(塩干)	魚離れ、(貝類)
畜産	牛肉、(豚肉)	
惣菜	おつまみ、寿司	
日配	アイスクリーム	和日配、パン、アイスクリーム
一般食品	飲料、米、菓子、値上がり前の買いだめ需要	競合(ドラッグ・コンビニ)、菓子、飲料
非食品		競合(ドラッグ)

() は少数コメント